

『新天理図書館善本叢書』の刊行を記念して、天理参考館と天理図書館の共催で「天理図書館 古典の至宝」展を開催いたします。本叢書に収録された古典籍から、国宝3点、重要文化財10点を含む貴重書をほぼ全点にわたり展示いたします。

天理図書館では、かねてから創設者である天理教二代真柱中山正善の志を体し、保存・活用の上から複製事業に取り組んでおります。昭和46年に始まった『天理図書館善本叢書』は、影印本の出版としては先駆的事業となりました。新たに平成27年より、近年急速に進歩した印刷技術を最大限に生かし、高精度フルカラーによる『新天理図書館善本叢書』刊行の事業を進めております。

奇しくも本年11月には二代真柱五十年祭が執行されます。このような旬に、創設者を一にする天理参考館を会場に、広く稀観書を皆さまにご覧頂けますことは、何よりの喜びであり、貴重な文化遺産を身近に接して頂ける機会となれば幸いに存じます。

会期 2017年
一期／9月16日[土]～10月9日[月]
二期／10月11日[水]～11月6日[月]
三期／11月8日[水]～11月27日[月]

会場
天理参考館企画展示室

開館時間／午前9時30分～午後4時30分(入館は午後4時まで)
休館日／火曜日(9月26日、11月14日は開館)

入館料／大人 400円、団体(20名以上)300円、
小・中学生 200円(学校単位の団体は無料・事前申込が必要)

※ 関西文化の日 11月18日・19日は入館無料

※ 障がい者とその介護者各1名は無料。受付カウンターに障がい者手帳等をご提示下さい
※ 特別展三期フリーパス券1,000円【販売期間／10月9日(月)まで販売】

販売場所／天理参考館・天理市産業振興館・道友社おやさと書店・天理市駅前iセンター
全国JTB各店舗・全国大手コンビニ各店舗(セブン-イレブン、ローソン、
ファミリーマート、ミニストップ、サークルK・サンクス)

[映像上映]
「本学創設者・中山正善の足跡」

期間／9月16日(土)～11月27日(月) 会場／天理参考館3階ロビー

[関連イベント] 入館券が必要です

○ 記念講演会「饅頭屋と博士家－文化を守るもの－」

講師／木田章義氏(京都大学名誉教授)

日時／9月23日(土) 午後1時30分～3時

会場／天理参考館研修室 定員100名(当日先着順)

※ 開館9時30分より1階受付にて入場整理券を配布します

○ トーク・サンコーカン(公開講演会) シリーズ『創設者・中山正善の足跡』

①「創設者とオリエント学」講師／巽 善信(当館学芸員)

日時／10月21日(土) 午後1時30分～3時 会場／天理参考館研修室 定員100名(当日先着順)

②「世界隅から隅まで－創設者と海外巡教－」講師／梅谷昭範(当館学芸員)

日時／11月25日(土) 午後1時30分～3時 会場／天理参考館研修室 定員100名(当日先着順)



新善本叢書刊行記念
西鶴独吟百韻白註絵巻



天理参考館へのアクセス

《鉄道》JR桜井線天理駅・近鉄天理駅下車、徒歩約20分

《自動車》西名阪天理インターより南へ約3km

《バス》天理大学もしくは天理教本部前まで奈良交通バスをご利用下さい。

■バスのりば【1】 ■運賃:大人(片道)190円 ■下車徒歩約5分

■天理参考館ウェブサイトに時刻表掲載

(駐車場あり・無料 ※ 期間により駐車を制限する場合があります)

〒632-8540 奈良県天理市守目町250番地
TEL/0743-63-8414 FAX/0743-63-7721
URL/<http://www.sankokan.jp/>



天理参考館
ウェブサイト

主催／天理大学附属天理参考館・天理図書館
後援(順不同)／奈良県、奈良県天理市、奈良県教育委員会、天理市教育委員会、
朝日新聞社、産経新聞社、毎日新聞社、読売新聞社、共同通信社、奈良新聞社、
NHK奈良放送局、奈良テレビ放送

特別協力(順不同)／株式会社八木書店、近畿日本鉄道株式会社、
阪神電気鉄道株式会社、奈良交通株式会社、株式会社JTB西日本



天理大学附属
天理参考館 天理図書館

一期

9月16日[土]～10月9日[月]

- 古事記 道果本 永徳元年(1381) 道果筆
- 日本書紀神代卷 乾元本 上 乾元2年(1303) 卜部兼夏筆
- 明月記 治承4・5年記 藤原定家自筆

- 和名類聚抄 高山寺本 平安末期写
- 類聚名義抄 観智院本 鎌倉末期写
- 源氏物語 池田本 鎌倉末期写

天神縁起絵巻 室町中期写

しづか 室町末期写

小男の草子絵巻 室町末期写

小男の草子絵巻 別本 慶長12年(1607)写

小おとこ 江戸初期写

山海異形 江戸初期写

磯崎物語 江戸初期写

大古久まい 江戸初期写

集百句之連歌 文明元年(1469) 能阿自筆

西鶴独吟百韻自註絵巻 西鶴自筆

「塩浜や」発句画賛 西鶴自画賛

「梅に鶯」発句画賛 西鶴自画賛

幻住庵記 芭蕉自筆

奥の細道行脚之図 元禄6年(1693) 許六画

芭蕉翁馬上吟図 杉風画筆

「観音の」発句懐紙 芭蕉自筆

夏三句詠草 芭蕉自筆

「ほろほろと」発句画賛 芭蕉賛 許六画

「葛の葉の」発句画賛 芭蕉自画賛

夏より 三葉社中句集 明和3-7年(1766-70)写

国史古記録

古辞書

源氏物語

奈良絵本

連歌俳諧

○ 国宝 ○ 重要文化財



古事記道果本



奥の細道行脚之図

二期

10月11日[水]～11月6日[月]

- 播磨国風土記 三条西家本 平安末期写

- 古語拾遺 嘉祿本 嘉祿元年(1225) 卜部兼直筆

- 明月記 嘉祿3年8・9月他記 藤原定家自筆

- 類聚名義抄 観智院本 鎌倉末期写

- 世俗諺文 観智院本 鎌倉初期写

- 源氏物語 池田本 鎌倉末期写

八幡大菩薩御縁起 享禄4年(1531)写

じやうり 室町末期写

花鳥風月物語 室町末期写

小伏見物語 慶長頃写

ひだか川 江戸初期写

宝月童子 江戸初期写

常盤の姫 寛文頃写

虫妹背物語 享保2年(1717)写

賦淨土要文連歌百韻 室町末期写

胴骨三百韻 延宝6年(1678) 西鶴ほか筆

「神の梅」発句画賛 西鶴自画賛

磯崎松画賛 西鶴自画賛

野ざらし紀行 芭蕉自筆

「ひとつぬきて」発句短冊 芭蕉自筆 風蝶画

芭蕉画竹図 杉風画

「みのむしの」発句画賛 芭蕉賛 一蝶画

「鉢たゝき」発句画賛 芭蕉自画賛

「朝顔に」発句画賛 芭蕉賛 一蝶画

初秋七日の雨星を弔ふ句文 芭蕉自筆

高徳院発句会 明和7・8年(1770・1771)写

月並発句帖 安永3-6年(1774-77)・天明3年(1783) 几董ほか筆



三期

11月8日[水]～11月27日[月]

- 日本書紀神代卷 乾元本 下 乾元2年(1303) 卜部兼夏筆

- 古語拾遺 暦仁本 暦仁元年(1238) 寛英筆

- 石清水八幡宮権別当田中宗清願文案 貞応2年(1223) 藤原定家筆

- 三宝類字集 高山寺本 鎌倉初期写

- 作文大躰 観智院本 鎌倉中期写

- 源氏物語 池田本 鎌倉末期写

いはやものがたり 室町末期写

熊野の本地 室町末期写

鼠の草子絵巻 室町末期写

まんぢうのさうし 室町末期写

あま物語 江戸初期写

鼠の草子絵巻 別本 江戸初期写

舟のゐとく 江戸初期写

やひやうゑねずみ 寛永頃写

初学用捨抄 永禄頃 紹巴筆

夢想之俳諧 天和3年(1683) 西鶴自筆

世継翁画賛 延宝7年(1679) 西鶴自画賛

大矢数成就文 下里勘州宛 延宝8年(1680) 西鶴自筆

鹿島紀行 貞享4年(1687) 芭蕉自筆

芭蕉脇息図 杉風画筆

「月雪と」発句短冊 芭蕉自筆 杉風画

歳旦発句短冊集 芭蕉自筆

「あかあかと」発句画賛 芭蕉自画賛

萩鹿図 芭蕉画

「はつ雪や」発句色紙 芭蕉自筆 杉風画

夜半亭燕村句集 安永・天明頃写



日本書紀神代卷 乾元本下



熊野の本地